

難関突破をめざし「皆のびむ」

前期後半スタート！ ～学校生活のリズムを取り戻そう～

27日(水)から前期後半がスタートしました。学校に、子供たちの元気な声に戻ってきました。とても嬉しく思います。

さて、38日間の夏休みはいかがだったでしょうか。幸い、大きな事故やけが、病気等の連絡はありませんでしたので安心したところでした。

学校では、27日(水)の朝から「夏休み明け集会」を行いました。その中で、次の5つのことを子供たちに話しました。

- ① 熱中症(登下校を含めて)、コロナ感染に気をつけよう！(基本的な感染対策を)
- ② 学校中心の「生活リズム」を取り戻そう！
- ③ みんなにはっきり届く声の大きさと話そう！
- ④ 前期末の仕上げを！(目標を持って取り組もう)
- ⑤ 地域の行事に積極的に参加しよう！

保護者の皆様のご理解・ご協力をいただきながら、学校生活の充実を図っていききたいと思いますのでよろしくお祈りします。



「南関音頭」初披露～祭りの活性化に！

8月2日(土)に開催された「ぎおんさん」にて、児童有志18名と関係職員等で「盆踊り」に参加しました。

一小の子供たちは、3曲目の「南関音頭」に合わせて輪に入り踊りました。当日は、ステージ発表した団体がそのまま「盆踊り」に飛び込み参加されるなど、大人数での盆踊りとなりました。

「ぎおんさん」で「盆踊り」を披露するのは初めての試みだったようですが、とても賑わっていて活気づいたように感じたところでした。

踊りが終わって、婦人会長さんからは感謝のお言葉をいただきました。参加してくれた子供たち、送迎等して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。



子どもたちの様子は、ホームページでも紹介しています。
右側の「QRコード」を読み込んでください。

校訓

やさしく
かしこく
たくましく

みんなが、みんなて学ぶ一小的子

本校では、昨年度から南関町教育委員会及び玉名荒尾地区教育委員会連絡協議会から指定を受けて、「主体的・協働的な学びに向かう児童の育成」というテーマのもと、算数科の授業改善に取り組んでいます。本年度は、昨年度の研究成果と課題を踏まえ、引き続き実践・研究に取り組んでいます。

夏季休業中の職員研修で、子供たちの「学習の流れ」や「学習の仕方」について吟味・検討し、共通理解を図りました。「夏休み明け集会」において、研究主任から全校児童に説明がなされたところです。

前期後半から、今まで以上に意識して、算数科に限らず全教科・全領域において、実践・研究を積み重ねていきたいと思ひます。



お知らせ

◆5年生 後任の担任について

8月26日(火)から、5年生担任の古賀乃愛先生が産前休暇に入られました。古賀先生の後任の担任は、現在教務主任兼3・4年理科専科の村上茂先生に引き継いでいただくことになりましたのでお知らせします。

村上先生が5年生担任業務を引き継がれることに伴い、3・4年生の理科の授業は、3年生担任の前田菜々子先生、4年生担任の西村隆二先生が受け持たれます。よろしくお祈りします。

◆親子美化作業について

7月27日(日)の美化作業では、子ども会主催のラジオ体操と合わせてお世話になりました。

明日【30日(土)】は、7月と同じスケジュールで、再度ラジオ体操と合わせて計画していただいています。早朝からとなりますが、よろしくお祈りします。

7月27日(日)
のラジオ体操の
様子

